

## 第2号議案 2020～2021年度運動方針に関する件

### 1. 総合労働条件改善闘争の取り組みを推進します

2021年闘争は、総合労働条件改善闘争の2年サイクルの中間年の取り組みとして位置づけ賃金・一時金を中心に取り組みます。労働協約関連課題については、政策指標達成に向けた取り組みや、労働法制見直しへの対応など、必要に応じて適宜取り組みます。

具体的な闘争方針については、2021年1月の幹事会開催時に第107回中央委員会議案オルグで説明します。また、地区闘争会議を2月と4月に開催し、要求の立案および闘争結果と課題について意見交換を行います。

### 2. 最低賃金の改善に向けた取り組みを強化します

法定電機最低賃金は、直接雇用の非正規労働者を含む全ての電機産業に働く労働者の底上げ・公正処遇確立にむけ、「産業別最低賃金」（18歳見合い）と年齢別最低賃金の水準引上げおよび協定締結、適用拡大に取り組みます。

法定地域別最低賃金についても、連合との連携を図って取り組みを進めます。

### 3. 総合的なセーフティネットの充実に努めます

#### (1) 「くらしの法律相談」の取り組み

組合員のセーフティネットの一環として、荒巻弁護士と司法書士の「しずおかりぶあらいふ」による「くらしの法律相談」を引き続き実施します。

#### (2) 電機連合ハートフルセンターの取り組み

ハートフルセンターは組合員やその家族からの心の相談をはじめ、総合的なメンタルヘルスケアの窓口として広く活用されています。各会議などで加盟組合に対するハートフルセンターの活用PRに努めます。

### 4. 自主福祉運動の強化に向けて共済制度の充実・発展を図ります

#### (1) 自主福祉を基本とした電機共済制度の展開

目標設定については引き続き未加入者の1.5%（ファミリーサポートは未加入者の1.0%）とし、中長期的には組合員の40%加入をめざした取り組みを進めます。目標達成に向けては、幹事会でのフォローや「電機共済加入促進担当者会議」を11～12月に開催し、2020年度の共済推進の方針や制度改善の周知を図ります。

「ねんきん共済」「けんこう共済」「ファミリーサポート共済」は、制度周知を図り加入を促進します。とりわけ、「フレッシュアズプラン」は各組織に丁寧な説明をし、導入拡大に向けて対応を図ります。

## (2) 労金・こくみん共済 coop の運動およびユニオントラベルとの連携の強化

労金・こくみん共済 coop への派遣役員と連携を密にして、産別として組合員の安心・安全を保障する自主福祉運動強化に取り組みます。

労金運動については「書記長会議」、こくみん共済 coop 運動については「電機静岡こくみん共済 coop 運営委員会」を開催し、運動の推進を図ります。

また、ユニオントラベルについては各種情報の周知を行い、利用促進を図ります。

## 5. 誰もが活躍できる職場環境の整備に向けて

### (1) 男女平等参画社会およびワーク・ライフ・バランスの取り組み

「男女参画委員会」の活動も第 15 期（18 年目）を迎えます。充実した人生を送るにはワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革が必要であり、地協としても運動の柱の一つとして取り組んでいきます。また、「LGBT」や「SOGI」に対する取り組みを周知しながら委員会の内容充実を図ります。委員会を進めるにあたっては、各委員が自組織に持ち帰り活動を積極的に行うことや、組織での活動の広がりを確認しながら進めていきます。

それぞれの課題に対し問題意識を持ち、情報を共有しながら委員の育成にも努めていきます。

上部団体については、連合静岡「男女共同参画推進委員会」および推進委員会が開催する「女性リーダー情報交換会」、「3. 8 女性セミナー」に参加して、積極的な意見反映に努めるとともに、電機連合「地協男女平等担当者会議」に参加して他地協との交流を図りながら活発な活動展開をめざします。

### (2) エイジフリー社会への実現に向けた取り組み

希望する人が年齢に関わりなく働き続けられるための多様な働き方や処遇のあり方などの総合的な施策の検討状況など情報交換を実施します。

## 6. 社会貢献活動に取り組みます

加盟組合の協力によるBOXティッシュ販売と冠行事などのボランティア基金活動をもとに、引き続き「カンボジア支援活動」に取り組みます。また、昨年同様に「腎臓バンク推進活動」「盲導犬育成支援活動」「フードバンクふじのくに支援活動」に取り組みます。

カンボジア支援活動については16年が経過し、これまで10回にわたり延べ105名を現地に派遣するとともに138基の井戸を寄贈してきました。

2024年地協結成70周年まで活動は継続していきますが、現地支援の方法や支援状況の確認方法などについて、改善を図っていきたいと考えます。

## 7. 政策・制度実現のため政治活動の取り組みを強化します

### (1) 地方自治体選挙の取り組み

2021年3月～4月に予定される静岡市、伊豆の国市、袋井市の各市議会議員選挙に立候補する組織内議員・協力議員の当選に向け、加盟組合一丸となって取り組みます。併せてその他の首長選挙についても、連合静岡と連携し、推薦候補者の当選に向けて取り組みます。

### (2) 第49回衆議院選挙の取り組みについて

先行き不透明な政局が続きますが、解散・総選挙となった場合には電機連合組織内公認候補の「浅野さとし」（日立グループ連合出身・国民民主党：茨城5区）、連合推薦候補の当選に向けて加盟組合の力を結集して取り組みます。

衆議院がいつ解散して総選挙になるかわからない状況にあります。県内それぞれの選挙区について連合静岡と連携して準備を進めます。

### (3) 第26回参議院選挙の取り組みについて（2022年7月予定）

電機連合組織内公認候補である「矢田わか子」（パナソニックグループ労連出身・国民民主党）参議院議員の2期目の挑戦に向けて組織の総力を挙げて取り組みます。

議員活動の取り組み周知を図りながら組合員へ身近な国会議員としての活躍を浸透させ投票行動に家族を含め繋がる様、取り組みます。



浅野衆議院議員（左） 矢田参議院議員（右）

### (4) 地域における政策・制度実現に向けた政治活動の推進について

議員団活動を推進し、地域での政策・制度課題に取り組みます。なお、各地区協の幹事会などで組織内議員報告会を開催します。また地協議員団会議を開催しながら連携を取り、政策制度要求実現に向け取り組みます。

## (5) 電機連合静岡政治活動委員会の会員募集を実施します

地協常任幹事会役員と地協直加盟組合の協力を得て、電機連合静岡政治活動委員会の会員募集に取り組みます。

## (6) 国民民主党サポーター募集の取り組み

国民民主党を支援する取り組みの一環として、電機連合からの要請に応じて、引き続きサポーター登録に協力します。

## 8. 平和運動への取り組み

連合の平和行動（沖縄、広島、長崎、根室）に参加します。具体的な取り組み内容については、電機連合からの参加要請をもとに加盟組合に展開します。

## 9. 組織拡大の取り組みを推進します

電機連合としての組織拡大目標 20,000 名を踏まえ、地協幹事会などで進捗状況を確認しながら加盟組織と連携して組織拡大を計画的に推進します。

加えて、電機連合一括加盟組織（労連）事務局長会議に参画し、縦・横の取り組みをより一層強化し、連携しながら加盟組合企業の未組織グループ子会社・関連会社へのアプローチを随時進めていきます。

また、連合静岡とも連携を強化して、「組織拡大委員会」「組織拡大プロジェクト」に参加し情報を共有し取り組みを進めます。

## 10. 中堅・中小労組への支援をサポートします

通年のオルグ活動を通じて中堅・中小労組への支援を積極的にサポートしていきます。特に雇用合理化問題が発生した際は、迅速で実効性のある対応を行えるよう努めます。また、闘争時は地協地区闘会議の開催と巡回オルグを実施して当該労使による決着が図れるよう支援します。

## 11. 東海ブロックの連携を積極的に活動に参画します

電機連合東海ブロックにおける各種会議ならびに行事へ積極的に参画します。また、ブロック別の本部三役巡回オルグにも対応します。

(1) 2020年 8月31日(月)	WEB会議	最低賃金担当者会議	(岐阜地協設営)
(2) 2020年 未定		議長会議	(愛知地協設営)
(3) 2020年 10月21日(水)～22日(木)		事務局長会議	(三重地協設営)
(4) 2020年 11月13日(金)～14日(土)		ユニオンセミナー	(静岡地協設営)
(5) 2020年 11月19日(木)		フォーラム議員団会議	(岐阜地協設営)
(6) 2020年 11月26日(木)～27日(金)		共済会議	(愛知地協設営)

## 1 2. 地域の労働運動・自主福祉運動の活性化に向けて継続的に取り組みます

連合静岡と連携して政治活動、最賃審議、組織拡大、男女参画推進など地域の労働運動に取り組みます。

また、労福協活動および福祉事業団体の運営も含めて役員派遣の要請に積極的に対応し、自主福祉運動の一層の発展をめざした取り組みを進めます。

## 1 3. 新型コロナウイルスへの対応について

2020～2021 年度運動方針については新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、安全を最優先に対応を図ります。